

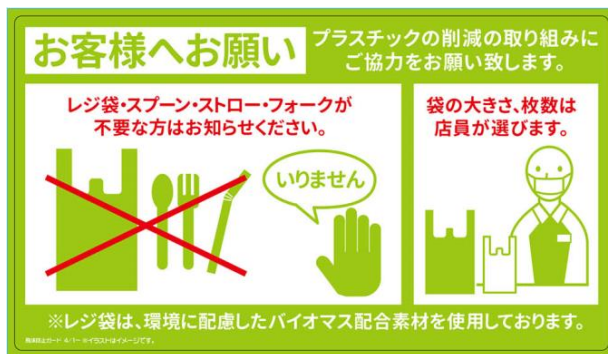
セコマグループ店舗における「プラスチック資源循環促進法」への取り組み

セコマグループは、2022年4月1日に施行される「プラスチック資源循環促進法」に基づき、グループの小売店舗でお客様に提供するカトラリー類の石油由来プラスチック使用量の削減に取り組んでまいります。

① 店頭でのお客様への啓発

4月1日より店頭にてポスターやPOP、デジタルサイネージ、店内放送などで、お客様にカトラリー類の使用削減へのご協力をお願いします（※1）。

セイコーマート店舗内の啓発用掲示物の例



② カトラリーの見直し

軽量化タイプのスプーン・先割れスプーン・フォーク導入

2022年7月より、スプーン・先割れスプーン・フォークを、プラスチック使用量を減らした軽量化タイプに変更する予定です（※2）。この変更により、従来品と比較し、プラスチックが約11%削減される見込みです。

アイテム数の見直し

これまで、デザート用で2種類のサイズ（13cm・10cm）のスプーンを提供していましたが、2022年5月に13cmタイプを廃止し、10cmタイプに集約する予定です（※2）。これにより、プラスチックが約13%削減される見込みです（※3）。

また、2022年1月にプラスチック製のれんげを廃止し、プラスチック使用量の少ないスプーンに集約しました。

バイオマス（植物由来）プラスチック配合のストロー導入

2022年6月より、バイオマスプラスチックを20%配合したストローに変更する予定です（※2）。この変更により、従来品と比較して石油由来プラスチックが20%削減される見込みです。

マドラーの木製化

「Secoma Café」（※4）にて提供するプラスチック製マドラーを、2022年5月より木製に変更する予定です（※2）。

セコマグループは今後も環境対策を進めてまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

- ※1 デジタルサイネージ、レジのカスタマーディスプレイでの掲出は4月4日から開始予定です。
- ※2 調達における不測の事態で予定を延期することがあります。また、従来品の在庫を消化した後順次切り替えるため、従来品が混在する店舗がございます。
- ※3 お客様へのデザート用スプーンの総提供数に変化がない場合における試算です。
- ※4 「Secoma Café」はセイコーマートの淹れたてコーヒーの総称です。

< 本件に関するお問い合わせ先 > 株式会社セコマ 広報部 TEL 011-511-0182